

ながじんまがじん



— 理念 —

衆和会は、透析医療を中心とした24時間対応の腎疾患専門施設として、地域社会に貢献します。

— 基本方針 —

1. 自己研鑽による透析技術の飽くなき追求
2. いかなる場合でも、緊急血液浄化に24時間対応
3. 世界最高レベルの維持透析医療の提供
4. 患者様中心の機能的なチーム医療
5. 患者様の権利を守る
6. 地域の医療・福祉との連携
7. 入院を必要とする患者様の受け皿

特集：長崎腎病院部門紹介

- Dr.コラム「栄養バランス」
- 新しい電子カルテになってからの安全管理
- 広報委員コラム「日帰り旅行記」
- トピックス「桜腎会秋の懇親会」「長崎くんち」
- 感染委員会コラム「インフルエンザウイルス」
- 外来のご案内

TAKE FREE ご自由にお持ち帰りください

栄 養 バ ラ ン ス



長崎腎病院 宮崎 健一

三大栄養素としてタンパク質、脂質、炭水化物(糖質)があります。これらを毎日バランス良く摂るように提唱されており、それぞれ12-15%、20-25%、60-68%程度(提唱されている時期により若干違いますが)とされています。私たち日本人の食事は以前より脂質が増加傾向にあり、若者はさらに顕著です。これは食の欧米化によるもので、ちょっと前のデータですが米国の実際の食事摂取パターンは、タンパク質(12%)、脂質(45%)糖質(43%)となっています。

腎不全状態においてはタンパク質摂取を制限した方が良くとされています。人工透析をうけておられる方で体重1kgあたり1.1から1.2g程度の摂取量が良いとされており、これに脂質と糖質のバランスのとれた食事をお願いします。目安としては血液検査でリンが上がらないように食事に心がけてください。けれども透析治療を開始する前にはもっとタンパク質を制限するように指導しています。日本腎臓学会では体重1kgあたり0.6から0.8gの制限を提唱しています。個人的には0.6gは体を維持するための最小必要量であること(0.65gとする報告もある)、そして食事療法を継続して頂くため0.7から0.8g程度の制限が現実的かと思います。それでも三大栄養素のバランスをとるのは無理で、タンパク質制限にて不足する栄養を糖質でとってもらうようお願いしています。ところでバランス良く食べたとして食物は吸収されなくては意味がありません。問題となる1つの状態は糖尿病の方が低

低血糖発作を起こしている時です。この時に吸収が遅い物を食べても役立ちません。

一般的に吸収が早いのが糖質、次がタンパク質で、脂質の吸収はゆっくりとされます。糖質で手軽な物に砂糖(ショ糖)があります。砂糖はグルコース1個と、フルクトース(果糖)1個が結びついただけの構造のため小腸で簡単に分解され吸収されます。ですから普通低血糖時に砂糖で対応して頂いて問題ありません。しかしながら、この分解酵素に着目して開発された薬剤があります。 α -グルコシダーゼ阻害薬と呼ばれるもので、当院にはベイスンがあります。ベイスンだけでは低血糖状態になることは稀なのですが他剤と一緒に治療を受けていると低血糖を起こすことがあります。ベイスンを服用されている方が低血糖を起こされた場合には砂糖を食べても、砂糖がブドウ糖に分解されづらいため、すぐに症状が改善しません。そのため吸収に際し消化の必要のないグルコール(ブドウ糖)の製剤を持ってもらうことがあります。ベイスンの処方を受けていてブドウ糖を持たない方は御相談ください。



トピックス

今年も平成23年10月23日(日)、桜腎会秋の懇親会が開催されました。今年の懇親会の内容は、ホテルニュー長崎総料理長によるご講演と透析食にアレンジされたフランス料理の食事会という初めての企画でしたが80名もの参加があり大変好評であったということです。

<御 献 立>

オマール海老と野菜のサラダ
ロンド仕立て

甘鯛・帆立貝・サザエのポアレ カレー風味

スペイン産イベリ豚ロースのグリルと
バラ肉の煮込み

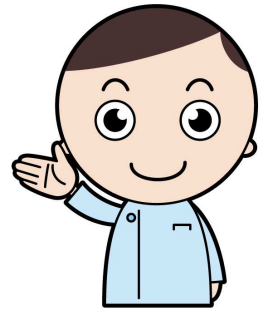
ラ・フランスのミルクパナボアに
洋菓のシャーベットを添えて

紅茶



2

特集 部門紹介

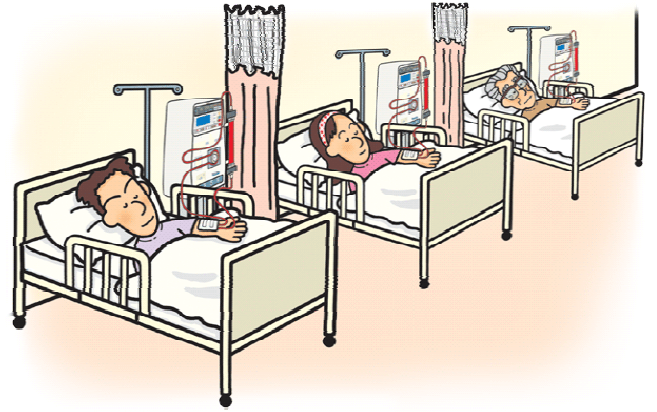


平成23年7月4日に桜町病院と桜町クリニックが統合され「長崎腎病院」が開院し、また、桜町クリニック時津も「長崎腎クリニック」へ名称が変更となり衆和会にとって新たなスタートを切りました。今回の63号では、血液浄化センター・事務課（送迎について）・病棟・臨床工学課の4部門について詳しくご紹介します。

■血液浄化センター

看護課長 小松利恵子

血液浄化センターは、3階・4階・6階と3か所にあり、3階には、70床、4階42床、6階18床の合計130床の透析ベッドがあります。3階と4階は主に外来通院患者さん、6階は入院患者さんのためのフロアとなっています。



食堂：外の景色を見ながらゆっくりどうぞ



個室

3階には、落ち着いた雰囲気のある個室もあります。



3階血液浄化センター

3階フロアは食堂と更衣室と血液浄化センターしかなく、まさに通院透析のフロアとなっています。



全てのベッド間にロールスクリーンを設置

4階は主に介護を要する方のフロアとなっています。そのため、スタッフの人数配置も多くなっています。また、更衣室も車椅子で楽に移動できるような広くなっています。



3階でエレベーターを降りるとシーラカンスがお出迎え



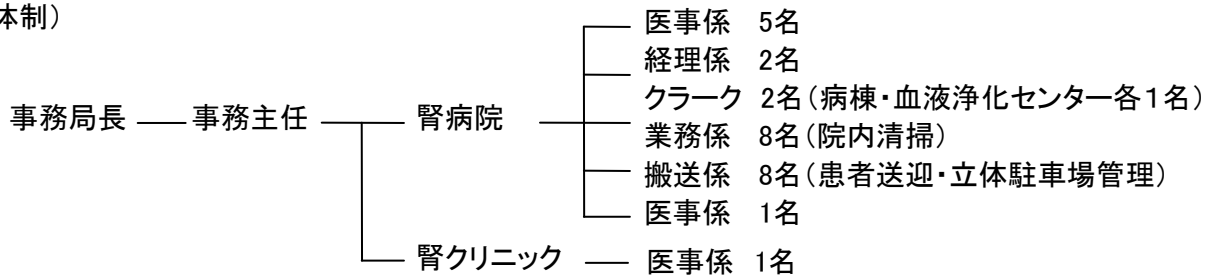
4階血液浄化センター

外来通院患者さま約250名を受け入れています。透析のバリエーションも様々に準備しており、在宅透析も実施しています。患者さまの生活スタイルに合わせた透析が提供できるよう時間帯を3つに分け、朝は8時から夜間は23時半まで透析治療を実施しています。治療中はリラックスできるようにテレビを全ベッドに設置。また、UO持込みも可能でインターネットを楽しんでいる方もおられます。長崎市の中心部に位置していることもあり、年間70、80名の旅行透析を受け入れています。全国から、時には海外からも旅行中に透析を受けに来られています。新病院にあわせて体重計、透析機器、電子カルテが通信でつながり、計算ミスや入力ミスなどが減りより、安全に早く透析治療を受けていただけるようになりました。

■ 事務課

事務課主任 江嶋祐介

(体制)



長崎腎病院がオープンし3ヵ月足らず、一般外来の患者さん、透析の患者さん、病院に併設の特別養護老人ホーム入所の家族の方等、対応に失礼の無いよう又、施設内の案内や取次に不備が無いよう心がけ、受付一同手探りですが毎日笑顔を決やさず頑張っています。



【送迎】

桜町病院から引き続きではありますが、透析患者さんの送迎を始めて1年半が経過しました。現在では、当初4名でした運転手も10名となり、送迎用の車も寝台車も含め6台となりました。送迎患者さんの人数も当初37名から現在56名となっております。手探りの状態から開始しまして利用されております透析患者さんや入院患者さんには、多々御迷惑をおかけしておりますが今後ともよろしくお願ひします。



【駐車場】

長崎腎病院では、町中ということもあり立体駐車場のご利用の方へ下記のような料金を徴収しております。また、立体駐車場ということもあり、入庫出庫の際にお時間を取らせておりますことを深くお詫び申し上げます。ご利用の方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

診察・検査等でお越の方	3時間まで 無料 。受付で無料券をお受け取り下さい。
入院見舞・老人ホームへお越の方	最初の30分まで 無料 。その後30分毎100円
透析患者さん	血液浄化センターで押印により 無料 。(精算の必要はありません)

※透析患者さんを送迎してこられる御家族に関しましては、透析患者さんと同様に血液浄化センターでの押印により無料とさせていただきます。

※入退院手続きや入居手続き等、また施設よりのお呼び出しの場合は無料としておりますので、その際は受付もしくは、スタッフへお申し付けください。

■ 病棟看護課

看護課長 山中真樹子



興善町へ移転後 病棟はベッド数が19床増え、5階、6階に分かれました。

落ち着ける雰囲気、足音、移動時の騒音軽減、万が一の転倒時の負担軽減のために重症個室を除いたフロアは、タイルカーペットになっています。



5階病棟(43床)

落ち着ける有料個室6床を含み、検査入院など、主に軽症の患者さんが入院されます。



個室



ラウンジ

6階病棟(36床)

透析室(18床;1クール、2クール)

主に重症の患者さんが入院されます。

ドア、窓越しに入院患者さんのための透析室があります。見慣れた顔の主治医と病棟スタッフが担当しますので、安心して透析治療を受けることができます。

ベッドごとの移動により、透析の度のストレッチャー移動による負担を軽減することが可能になりました。



透析室に隣接して病棟ナースステーションがあります



病棟ナースステーション側から見るとこんな感じ

腎不全の予防から誰もがいずれは迎える終末期まで幅広い患者さんの状態に合わせ、くつろげる病棟を目指してスタッフも日夜奮闘しております。今だに不慣れなところもあり、ご迷惑をおかけしていることと思います。ご意見等もどしどしお寄せください。

臨床工学課

Clinical Engineering Technologist

高木伴幸(課長) 矢野利幸(主任)

上川正志 馬場良幸 岩永正人 林田征俊 宮本勸大 郷原多恵 吉野秀章 佐藤泰崇 宮本教司 津久田健大

長崎腎病院の臨床工学課は現在12名在籍しており、様々な業務を行っています。その中心である『透析』を安全に管理する上で、必ず必要な『透析液』の調剤・供給の中核である機器を紹介します。

透析機械室(透析液供給装置・純水製造装置)

4階エレベーターを降りて左に行くと、ショールームのような機械室が見えます。



夜間のライトアップ
※通常、夜は消灯しています



技士室から見たら↑

廊下から見える全面ガラス張りの透析機械室(4F)、透析液に使用される『純水』を製造する機器 と透析液を調剤し、各階の透析室に供給する機器が設置されており、いつでも見学できます。



透析液原液溶解室(A原液溶解装置・B原液溶解装置)

透析機械室の裏側にある透析液原液(A原液・B原液)の溶解作成する区画です。

清潔な環境を保つため、専用区画を設けて管理・作成しています。

通常、機械室は見えないことが多いのですが、オープンにすることで技士の意識向上とともに、みなさんに興味と安心感を持って頂けると幸いです。

井戸水浄化装置・自家発電設備



院内の水道及び透析用水として井戸水を汲み上げ、浄化装置(写真左)で処理し、院内に供給しています。

災害時でも滞りなく透析を行うための大型の自家発電機(写真右)で停電時4時間以上送電可能(給油すれば無限)となっております。



臨床工学課は院内の医療機器・設備機器を保守・管理を行い、安全・安心を提供できる様、日々努力していきます。

文責:林田 征俊

安全対策 チーム

●新しい電子カルテになってからの安全管理

長崎腎クリニック 看護課 佐藤 貴子

バージョンアップされた新しい電子カルテへと変更されてからの、安全管理についてお話したいと思います。

時津の長崎腎クリニックでは、外来透析患者さんは、バーコードを読み込ませ体重を計ると、自動的にその日の目標除水量のデータが、患者さんの透析機械へと飛んでいきます。手入力での計算や確認作業に追われていた以前と比べ、透析開始時間の短縮と除水計算ミスの件数減少へとつながり、より安全に早く透析治療を受けていただけるようになりました。

また、電子カルテの特徴を生かして、透析開始時から終了までに必要な透析確認作業、処置、看護作業、医師からの指示やコメント、検査予定や臨時検査など随時テロップや表記にて示され、スタッフの指示漏れのないように工夫されています。

指示やオーダー変更作業後は、別の確認画面で第3者が確認しないと反映されないようになっており、以前よりも安全で確実な治療ができるようになりました。

透析フロアの受け持ち制とともに、パソコン1人1台での作業ができるようになり、情報の共有化も図りながら患者さんへ近い場所での看護ができるようになったので、リスクを少なく笑顔を多くで向き合えるよう努力していきたいと思えます。



広報委員 コラム

■日帰り旅行記

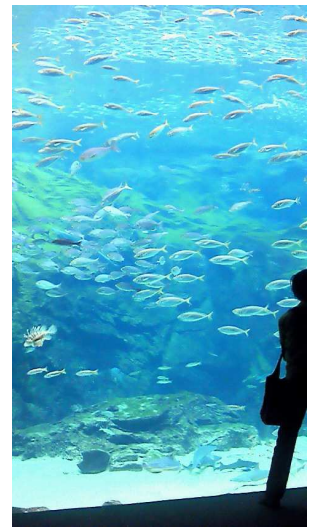
新連載

広報委員会 臨床工学課 宮本 勘大

先日、「もう夏も終わり秋だなあ」とふと思い、2011年の夏の最後の思い出で作りに、急遽レンタカーを借り、自分の家族と友達とで、行き先も特に決まらないままドライブに行きました。いろいろ考えた結果、外は雨が降っているし、子供が喜ぶだろうということで、長崎県佐世保市にある水族館「海きらら」に行ってきました。

いざ水族館に入ると、子供達は水槽を泳ぎ回る魚を見て大はしゃぎし、自分はどうと、水族館を走り回る子供を追いかけることに大慌てで、ゆっくり鑑賞するどころでは…。それでも、子供達と楽しい夏の思い出が出来たので、目標は達成できたかなあと思いました。

帰る途中でお昼ご飯を食べることになり、回転寿司のお店に寄ることになりました。子供達のわいわいとおいしそうにお寿司を食べる姿を見て、ついさっきまでは魚の泳ぐ姿を見て興奮し、今はお寿司になった魚を食べて興奮し、今日1日は魚づくしの旅だなあと思い、お魚に感謝する日となりました。



トピックス

■長崎くんち

今年も長崎のお祭り「長崎くんち」時期がやってきました。長崎腎病院は、興善町という長崎中心部にあるということもあり、さまざまな踊町が庭先回りにやってきました。右の写真は、踊町の中でも特に人気のある樺島町の「コッコデショ」です。とても迫力のある演技を多くの見物者の前で披露してくれました。これから毎年、楽しみの一つになりそうです。



感染委員会 コラム

●インフルエンザウイルス

長崎腎病院 臨床工学課 宮本 勤大

「飛沫感染」が中心です。手から手による「接触感染」の頻度も高いといわれています。

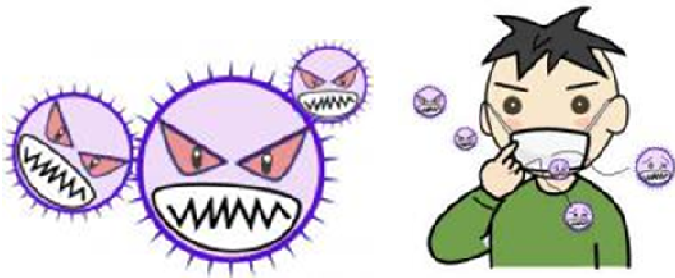
そこで、日常生活で出来るインフルエンザへの予防対策をご紹介します。

- ①栄養と休養を十分にとる: 体力をつけて、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。
- ②人ごみを避ける: 病原体であるウイルスを寄せ付けないようにしましょう。
- ③適度な温度、湿度を保つ: ウィルスは低温、低湿を好み、乾燥しているとウィルスが長時間空気中を漂っています。加湿器などで室内の適度な湿度を保ちましょう。
- ④外出後の手洗いとうがいの励行: 手洗いは接触による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます。
- ⑤マスクを着用する: マスクには、咳やくしゃみの飛沫から、他人に感染するのを防ぐ効果があります。「エチケット」という意味でもマスクは必要です。

我々スタッフもしっかりとした予防対策を徹底したいと思いますので、皆様方も手指消毒等の感染対策のご協力を宜しくお願いします。

突然ですが、インフルエンザと風邪の違いはわかりますか？インフルエンザと風邪の違いは、通常の風邪症状は喉の痛み、鼻水、くしゃみや咳等が中心です。インフルエンザの場合、風邪症状に加え、38度以上の発熱、筋肉痛や全身の倦怠感など、強い全身症状が現れます。2011年のインフルエンザは非常に風邪に似たところがありますが、症状の進み方が急激で、しかも激しいところが異なります。

インフルエンザの感染経路は主に2つあり、患者のくしゃみや咳、つば、痰などの飛沫を介して感染する



外来のご案内

診療科目 内科,腎臓内科,泌尿器科(長崎腎病院のみ金曜PMと第3木曜AM)
診療時間 AM9:00~12:00 PM15:00~18:00

		月	火	水	木	金
■長崎腎病院	AM	宮崎医師	原田医師	李医師	船越医師 西野医師	原田医師
	PM	原田医師	李医師	宮崎医師	常勤医	船越医師 泌尿器科
■長崎腎クリニック	AM	橋口医師				
	PM					

医療法人衆和会 NAGASAKI JIN GROUP

長崎腎病院

〒850-0032
長崎市興善町5番1号
☎095(824)1101



長崎腎クリニック

〒851-2105
西彼杵郡時津町浦郷272-14
☎095(813)2777

